あやまちは 緑 り返 さな

~7月は「社会を明るくする運動」の強化月間です~

「社会を明るくする運動」

したりするだけでなく、一度犯罪を取り締まったり、処罰る社会を築いていくためには、犯罪のない安心して暮らせ いせつです。そのために私たない社会にしていくことがたすること、また犯罪が起こら せんか。 ちができることを考えてみま ちを犯さないよう更生を支援 罪を犯した人たちが二度と過

合わせ、

犯罪のない地域社会

それぞれの立場において力を

行の防止と、罪を犯した人た

す

べて

の国民が、

犯罪や非

ちの更生について理解を深め

で、

この運動は戦後間もない日、今年で59回目を迎えます。

本で、

貧困による少年非動は戦後間もない日

行が社会問題になり、

東

を築こうとする全国的な運動



主唱/法務省 社会を明るくする運動ポスター

化月間としてい

みんなで考え、 しましょう

7月の強化月間はポス や新聞、 テレビなど

な催しを行います。町では安だれでも参加できるさまざまの広報活動、街頭宣伝のほか、

福祉会館多目的ホ ル

防と少年保護を訴えた活となり、犯罪や非行の予京銀座商店街の人が中心

和26年から全国で運動が動がはじまりとされ、昭

毎年7月を強

・ます。

「深刻化するネッ

コミュニケ ・ション研

究所講師)

る演奏

全で安心な暮らしをかなえる える集会」 一環として「青少年問題を考 を開催します。

青少年問題を考える集会

13時30分~15時30 月25日(土) 分

講演

講師 めの現状と大人の役割」 (慶応義塾大学メディ 渡辺真由子さん

文命中学校吹奏楽部によ

※申込の必要はありません

保護司活動を紹介します

支援をする保護司を紹介しま 域社会で生活をするにあたり んらかの処分を受けたあと地 罪や非行を犯した人が、 な

更生保護活動とは

て、犯罪やよう、国が民間の人々と連携を 域の犯罪や非行の予防活動を 域の中で早期に立ち直りがで きるよう助けるとともに、 犯罪や非行をした人を地

社会奉仕です保護司は民間の人による

護司法に基づき、 保護司の主な活動は次の三つ 行わなければ効果がありませ ら委嘱を受け活動を行 の実情をよく理解したうえで 保護司は、 法務大臣か います 保

①保護観察

とともに、その立ち直りを助 束ごとを守るように指導する て、更生保護を図るための約 犯罪や非行をした人に対

行う活動です。 地

更生保護活動は、 地域社会

けます

帰が果たせるよう、釈放後のている人が、釈放後に社会復少年院や刑務所に収容され 要な受け入れ態勢を整えますし合い、就職の確保などの必 帰住先の調査や引受人との話 ②環境調整

③犯罪予防活動

地域の啓発活動を行 います

新しい保護司が 決まり まし

5月25日付で平井美知雄

まちづくりのために貢献さ動を行い、明るく住みよい果たし、適切な更生保護活 れます。 した。今後は、宇弘を写っさん(上島)が就任されます。







町ではほかに4 います

現在、

(敬称略) の保護司が活動して 善夫

星野 土井

祐 (下島) (下島)

FP

て活動していきます。

キングできることをめざし

健康普及員としての担負

いがしたい町民の健康づくりのお手伝

利用して、

安全に楽しくウォ

からの委嘱を受け、行政と町いきます。健康普及員は、町及員が10人で活動を展開して です。 任期は平成23年3月31日まで 民の皆さんのパイプ役として 健康づくりを進めています。 今年度から第13期の健康普

> スタッフの一員として活動し を伝えながら水を配るなど、 水分を多くとってもらうこと

ムが腸内に停滞しなように

∰保健介護課 を伝えていきます。 るように、健康のたいせつさ でもいきいきと暮らしていけ すべての町民の方がいつま

84 0327

健康普及員の活動

の協力、 予防について取り組んでいま 研修を通して、 また、 の各種検診や健康教室へ ウォ 運動や栄養などの ーキング推進活 生活習慣病の

帳や発行、胃の検査後、バリがん検診では、健康手帳の記 今年の5月の胃・ 肺・大腸



がん検診時の協力の様子

を出し合いました。
を出し合いました。歩いた後に、を行いました。歩いた後に、 ーキングコース」の現地調査ルされた「かいせい健康ウォ また、 月にはリニュー P

とをもっとよく知りたい 活動を通して、

自分自身の

きます。 との楽しさや室内でも気軽にの町民の方に、体を動かすこ 立場から情報を発信をしてい 取り組める運動など、身近な 健康づくりととともに、 多く

ょに取り組んでいきましょう。 づくりを応援します。 わたしたちは皆さんの健康 いっし



町民の方がコースを



井澤春美さん (宮 台)



杉山理恵子さん (円





中)



健康づくりを通して町のこ

るきっかけにしたい

自分自身の健康をふりかえ

も勉強したい 近くにいて、

健康問題を抱えている人が

自分のために

ていきたい

が学んだことを周囲へ伝え 生活習慣病の予防など自分



熊澤喜久恵さん (円 中)





















田淵幸代さん (宮 台)

遠藤眞紀子さん

(上延沢)



須藤直子さん (下島)



(榎



本)



恵さん 井上 (上 島)



府川光枝さん (牛島)





広報かいせい 2009.7.1